

# 地域ネットワークだより

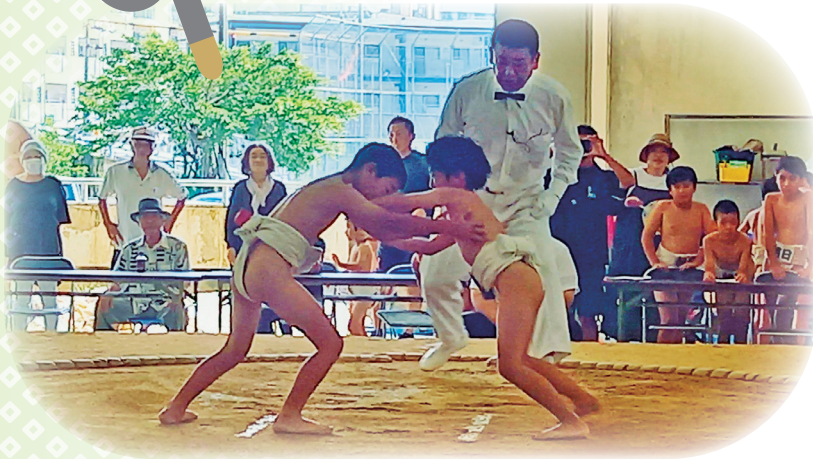
5年ぶりに  
開催

## 第37回MBC 奄美やちや坊相撲大会



日本一土俵が多い島といわれ  
相撲が盛んな奄美大島

「MBC奄美やちや坊相撲大会」は未就学児から小学生のちびっ子力士が参加し1988年に始まりました。以来、奄美市名瀬相撲連盟とともに、奄美群島最大の夏まつり、奄美まつりのプログラムの一つとして開催しています。



やちや坊とはやんちや坊主を意味する奄美の方言です。今年は新型コロナや台風の影響などで2019年以来5年ぶりの開催となりました。個人76人、団体24チームが出場し、低学年と高学年の団体の部と学年別の個人戦でそれぞれ熱戦が繰り広げられ、観客から大きな声援が送られました。



団体の低学年は笠利やちや坊相撲クラブA、高学年は笠利相撲Aがそれぞれ優勝しました。



# かごしま企業魅力発掘サポーター



MBCは今年度、鹿児島県から「現役学生による『心惹かれる企業』情報発信業務」を受託しました。

これは、県内の大学生が「かごしま企業魅力発掘サポーター」として県内企業取材し、地元企業や鹿児島で働くことの魅力を発掘・発信するものです。

## 【MBCで行われた研修会】

サポーター募集には、大学1年生から3年生まで約20人が集まり、MBCで研修会が行われました。会ではインタビューや記事作成、動画撮影の方法をMBCの記者、ディレクター経験者が学生にレクチャーしました。そしてスマートフォンを使ったインタビュー動画の撮影を実際に行いました。



大学生サポーターが4、5人で1グループになり与論島を含む県内20社を手分けして取材しました。企業の業務風景を撮影し、経営者から年の近い若手の社員まで様々な方へインタビューを行いました。

「鹿児島で働きながら全国、世界を舞台に仕事をしていた」「県民の暮らしを支えているスタッフのプライドを感じた」など自身も就職活動を控えた大学生サポーターにとって「気づき」の多い経験となったようでした。

作成した記事や動画は、今後順次編集を行い、来年1月以降に鹿児島県のHPやyoutubeに掲載される予定です。



昨年度(R5年度)のサポーター作成動画はこちら





# 幻ではない…「第7試合」に、全てが詰まっていた



小学生バスケットボールプレーヤーの夏の祭典「プラッセ&だいわカップ MBC小学生バスケットボール大会」が夏休み最後の土・日、8月31日・9月1日の2日間、開催されました。

今年で41回目を迎えた大会はバスケットボールの街・薩摩川内市のサンアリーナせんだいをメイン会場に行われ、予選を勝ち抜いた男女各32チーム、計64チームが参加しました。

## ★台風に翻弄された大会、その裏で

「台風10号」の影響で会場の1つ、樋脇総合運動場体育館は当日朝まで停電が続き大会開催が危ぶまれる状態でした。小学生の思いに応えたいと県協会を中心としたスタッフで急遽、スコアや時計用の発電機を準備しました。



▲「知名Star Whale's」と特別試合参加チームの集合写真

そして…大会のハイライトは、トーナメント表にはない「第7試合」でした。台風の影響で交通手段を断たれた大島地区女子代表「知名Star Whale's」。

「試合ができなくても会場に行きたい!」というチームの思いは航空会社をも動かしました。当日朝、沖永良部島から鹿児島空港への臨時便が組まれます。それを聞いた大会関係者も思いに応え、試合には間に合わず不戦敗となった「知名」の仲間の為にトーナメント表にはない「第7試合」が組まれたのです。

相手を務めたのは連覇を狙う桜丘とそのライバルCREST。県内トップチームとの真剣勝負に、知名のメンバーは島では体験出来ない「強豪の力」を肌で感じていました。さらに友情応援として阿久根・隈之城チームが声援をおくるなど、スポーツの力を感じた試合でした。

大会は1点差で勝ち切った育英が女子の部で6年ぶりの栄冠。男子は紫原が初優勝を果たしました。

試合の様子は、MBCテレビで9月26日(木)午前9時55分から特別番組で放送しました。



初優勝

**紫原ミニバスケットボールクラブ**

準優勝	Black Sails Jr.
3位	桜丘ドリームゲッターズ
3位	大龍 RISINGSUN



6年ぶり優勝

**育英BBC**

準優勝	桜丘ドリームゲッターズ
3位	武岡 JBS
3位	紫原ミニバスケットボールクラブ



# なつかしい校歌、ふるさとの風景がよみがえる 「同窓会」サポート企画スタート

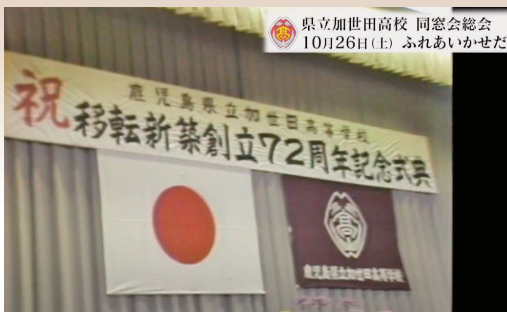


テレビから偶然流れてきた母校の校歌。卒業以来、長年耳にしていなかった懐かしい旋律にのり「あの頃」の思い出が蘇ります。多感な10代を共に過ごした仲間との集いは年が経つごとに輝きを増します。少子化が進む中、

地域コミュニティの核としても近年再注目されているのが「同窓会」です。全国、そして世界で活躍している同窓生にもふるさとの息吹を伝えたい。MBCではみなさんの「同窓会」をサポートする新たな企画をスタートしました。

## 同窓会 テレビ告知動画制作・放送

校歌にのせて懐かしい写真やMBCのアーカイブ映像等を組み合わせたオリジナルの同窓会告知動画を制作、放送します。南さつま市の県立加世田高校同窓会実行委員会では10月26日に行われる本部同窓会を前に9月の1ヶ月間、毎週水曜朝に60秒のテレビ告知を放送しました。



## 同窓会ホームページ制作 サポート

同窓会の概要や告知動画の掲載、グーグルフォームを活用した出欠フォームの設定に協賛社のバナー掲示などみなさんのオーダーに応えます。制作したホームページはSNSなどで同窓生に拡散することで幅広い学校関係者を結ぶプラットフォームとして活用頂けます。

加世田高校同窓会では「国外に住む同窓生にもふるさとの風を届けられた」と好評でした。

その他にも「同窓会で懐かしい映像を流したい」「学校や地域ゆかりのアナウンサー・タレントを司会で呼びたい」などMBCのアセットを活用し、皆さまの同窓会をお手伝いします。詳しくはMBC地域ネットワーク部までお問合せください。



加世田高校同窓会  
ホームページ

いざつぱん あふちのびへ  
加世田高等学校同窓会

祝 移転新築創立72周年記念式典

県立加世田133年  
移転新築  
1984年

開催日:2024年10月26日(土)  
受付:17時30分~ / 総会:18時00分~  
懇親会:18時30分~  
会場:ふれあいかせだ  
(南さつま市加世田川原262)

ご挨拶

校長 酒匂恵子

鹿児島県立加世田高等学校同窓会ホームページをご覧いただきありがとうございます。令和6年4月に格として新築しました承知でございます。

経団連311会、平成31年3月25日開催の第1回総会として、先方様が築かれた施設を継承し、鹿児島大学への名譽を築きながら活動しております。また、学校行事の開催、卒業生やPTA・PTMとの交流にも熱心に取り組んでまいりました。皆様にも大いに御礼申し上げます。皆様からの御声援、御支援を心よりお待ちしております。ブログやSNSでも発信しておりますので、ぜひご覧ください。懐かしみながらまた盛りだくさんな行事が盛り込まれています。

5月には、同窓会会報「同窓会」を発行いたしました。全開の企画で、また様々な分野で活躍される先輩の御声援に感謝しております。先輩の御声援や御声援に感謝いたします。今年度は同窓会会報「同窓会」から、先輩の御声援や御声援に感謝いたします。皆様からの御声援、御支援を心よりお待ちしております。皆様からの御声援、御支援を心よりお待ちしております。

会長 水窪 政典 (547年生)

受入日(5月)。令和6年度加世田高等学校同窓会「懇親会」にあたり、ご協力いただいた御声援、そして、スタッフの御声援に心から感謝申し上げます。

ぜひとも、第一歩の御声援、御支援を心よりお待ちしております。

加世田高等学校同窓会会報の発行を上げ、皆様から御声援や御声援、文化活動など各種の御声援を御声援してまいります。

これからも、皆様からの御声援、御支援を心よりお待ちしております。心より御声援申し上げます。

<p>加世田高等学校 同窓会</p> <p>加世田高等学校 同窓会</p>	<p>有川歯科医院</p> <p>有川歯科医院</p>
<p>瀧水食品株式会社</p> <p>瀧水食品株式会社</p>	<p>株式会社 森組</p> <p>株式会社 森組</p>
<p>馬場病院 湯の瀬クリニック</p> <p>馬場病院 湯の瀬クリニック</p>	<p>株式会社 森組</p> <p>株式会社 森組</p>
<p>器上東建設</p> <p>器上東建設</p>	<p>こたま病院</p> <p>こたま病院</p>
<p>柳よつもと工務店</p> <p>柳よつもと工務店</p>	<p>株式会社 今給建設</p> <p>株式会社 今給建設</p>
<p>松岡医院</p> <p>松岡医院</p>	<p>株式会社 ぼんせい薬局</p> <p>株式会社 ぼんせい薬局</p>
<p>加世田高等学校 同窓会</p> <p>加世田高等学校 同窓会</p>	<p>松下工業所</p> <p>松下工業所</p>
<p>加世田高等学校 同窓会</p> <p>加世田高等学校 同窓会</p>	<p>大浦郵便局</p> <p>大浦郵便局</p>

▲加世田高校同窓会ページ(一部)

